

＜学校生活の心得＞

この心得は、気持ちよく学校生活を送るために決められたものである。竜が台中学校の生徒として、互いの人格を尊重し、自律と協力の心でより良い校風を築いていこう。

○登 下 校

1. 交通ルールを守り、安全には十分に注意する。
2. 7時50分から8時15分までに登校する。
* 8時15分に教室に入る。それ以降に入った場合は遅刻となる。
3. 放課後は下校時刻を守り、すみやかに下校する。
4. バスや自転車の通学は原則として認めない。

○校 内 生 活

(授業)

1. チャイムの合図を守り、静かに待つ。
2. 授業には真剣に取り組み、積極的に学習する。
3. 授業の始めと終わりには、しっかりとあいさつをする。

(休み時間)

1. 次の授業の準備をすませておく。
2. 安全な生活を心がける。

(校内美化)

1. 校舎内外の清掃・美化に心がけ、美しい竜が台中学校をつくる。
2. 清掃当番は全員で協力して、責任をもって行う。

(礼儀)

1. 明るく元気なあいさつをする。
2. 礼儀正しい言葉づかいを心がけ、思いやり、感謝の心をもつ。

(部活動)

1. 部活動にできるだけ入部して心身をきたえ、有意義な中学校生活を送る。
2. 継続して活動できる部を1つ選び、入部後は積極的に取り組む。

＊拠点校の活動をする場合のみ、加えて学校内の部活動に参加できる。

(その他)

1. 学校生活に不必要なものや不要な現金は持ってこない。
2. 特別な事情があり、携帯電話などを学校に持ってくる場合は、登校後すぐに職員室に届け出る。(事前に申し出ることが望ましい)
3. 水筒は年間を通して使用してもよい。(ペットボトルも可)
＊年間を通して、お茶もしくはスポーツドリンクを持参してよい。
4. リップは薬用で無香料のみ使用してもよい。
5. 制汗スプレーは使用しない。汗拭きシート、日焼け止めは使用してもよい。
＊汗拭きシートと日焼け止めは無香料のものを使用する。
＊体育の授業や部活動前後の更衣場所でのみ使用可。ゴミは持ち帰る。
6. 夏場の暑い時期に、ネッククーラーや冷感タオルを使用してもよい。
＊ネッククーラーは登下校時のみ着用可。それ以外は通学カバン等で各自保管する。
7. 携帯カイロは使用してもよいが、家に持ち帰って処分する。

施 設 の 利 用

(公共物・施設)

1. 公共物は大切に扱い、万一破損した場合はすぐに届け出る。
2. 施設は担当の先生の監督のもとで正しく利用する。

(グラウンド)

1. 安全に注意して危険な行為はしない。
2. グラウンドの状態が悪い場合などは使用しない。

(職員室)

1. 入室時は、鞆等の荷物は廊下に置く。
2. 入退室については、礼儀正しく行う。
3. 入室後は、入口で立ち止まり、名前・目的を告げる。

(その他)

1. アルバイトは原則として禁止。特別な事情があり必要な場合は、保護者が担任に申し出て学校長の許可を得る。

<服装の心得>

(標準服)

1. 本校指定のものを着用し、気候や体調に合わせて、冬服・中間服・夏服のそれぞれⅠ型・Ⅱ型から選ぶ。

2. 着こなしは、性別による指定はしない。

※冬服Ⅰ・Ⅱ型、中間服Ⅱ型、夏服Ⅱ型のズボン・スカートの組み合わせは自由とする。

- 冬服 Ⅰ型 標準服学ラン・ズボン（スカート）・白長袖カッター
 神戸モデルブレザー・ズボン（スカート）・白長袖カッター
 Ⅱ型 標準服ブレザー・スカート（ズボン）・ベスト・白長袖ブラウス・リボン
 神戸モデルブレザー・スカート（ズボン）・白長袖ブラウス
- 中間服 Ⅰ型 ズボン・白長袖カッター
 神戸モデルズボン・白長袖カッター
 Ⅱ型 スカート（ズボン）・ベスト・白長袖ブラウス・リボン
 神戸モデルスカート（ズボン）・白長袖ブラウス
- 夏服 Ⅰ型 ズボン（スカート）・白開襟シャツ・ポロシャツ
 神戸モデルズボン（スカート）・白解襟シャツ・ポロシャツ
 Ⅱ型 スカート（ズボン）・白半袖ブラウス・ポロシャツ・（ベスト）
 神戸モデルスカート（ズボン）・白半袖ブラウス・ポロシャツ

※白色半袖ブラウス（丸襟）は第一ボタンまでとめる。

※中間服着用時の長袖カッターや長袖ブラウスの第一ボタンを外してもよい。（熱中症対策）

ただし、長袖ブラウスの第一ボタンを外している場合は、リボン（ネクタイ）も外す。

※神戸モデルに関しては、ネクタイ・リボンは任意。

※ポロシャツの襟元が気になる場合は、市販のボタンを取り付けてもよい。

(防寒具) ※ 冬服を着用するときのみ(使用時期の指定はない)

1. セーターはスクールセーターまたは、それに準ずるセーターとし、

黒または紺とする。ワンポイントのセーターは不可とする。

*防寒具としてのセーターは冬服の下に着用する。

*Vネックのセーターで、ベストやカーディガンは不可。

*校内ではセーター姿で過ごしてもよいが、登下校時には冬服を着用すること。

2. 手袋・マフラー・ネックウォーマー・ニット帽等は登下校時のみ着用する。

*教室に入ったら外し、教室を出るときに着用してよい。

*派手でないものを使用し、適切に着用するよう心がける。

3. スカート着用時、ストッキング（肌色）もしくはタイツ（黒）の着用可。

また、ズボン着用時、スパッツ（黒もしくはグレー）の着用可。

*ストッキングやタイツを使用する場合であっても、靴下は必ず着用すること。

4. ウィンドブレーカーは、原則として登下校時及び部活動時に着用できるが、

朝礼や集会、授業中も必要に応じて着用してもよい。

*登下校のみ、家にある私物の防寒具を着用してもよい。(カバンやロッカーに入るサイズで)
(ベルト)

1. 黒のベルト。バックルの派手なものは不可。

(靴・靴下)

1. 運動靴、靴下は、白・グレー・紺・黒を基調としたものを着用する。

*ただし、色が入ったラインやワンポイントは可。中敷きの色は指定なし。

*靴の種類は紐靴もしくはマジックテープのみ着用可。

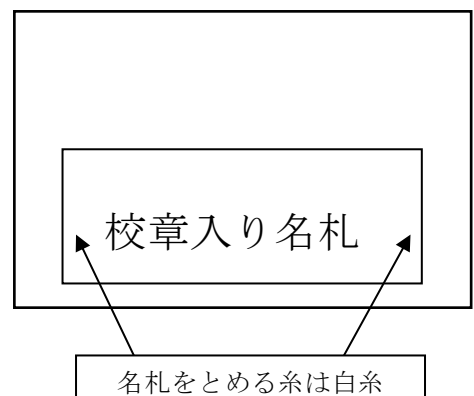
*靴下の長さはくるぶしより上で、膝より下のもののみ着用可。

(名札)

○名札を図のように左胸ポケットにつける。

*学級委員に任命された場合、名札に穴を開け、
委員章をつける。

*朝の ST で配布し、帰りの ST で回収する。



(カバン・補助カバン)

1. 本校指定のもの(ボストンバッグ型、リュック型(大・中・小))を使用する。

*アクセサリをつけたり、落書きをしたりしてはいけない。

*お守りはつけてもいいが、カバンの中に入れるようにする。

(頭髪)

1. 清潔で活動しやすい髪型とする。*刈り上げ・ツーブロック可。

*パーマ、脱色、染色など不可。

*剃りこみやライン、極端な刈り上げ、モヒカン等は社会通念に照らして不可。

2. 肩にかかれば、耳のラインで髪を束ねる。

結び方は1つぐくり、2つぐくり、お団子結びのいずれか。

*いずれも三つ編み可。髪はゴムで束ねる。ただし、ゴムの色の指定なし。

*前髪など、ピンでとめてもよい。前髪を上で結ぶ場合もピンでとめる。

*ピン留めの色は黒・茶・紺。種類はUピンかパッチン留め。キャラクターや飾りがついて
いるものは使用しない。

*クシやブラシは持参してもよいが小さなものとし、使用についても体育時や部活動の終了時
にトイレや更衣場所で使用する。(保管はカバンの中とする)

3. 整髪料、アクセサリ、リボン等は使用しない。

(その他)

1. 下着や肌着はカッターシャツやブラウスから見えないものを着用する。

*白色・U首のものを勧める。

2. 夏場などの気温が高い日は、体温を調節するために、活動時や登下校時

に体操服のシャツを出してもよい。(熱中症対策)

*肌着や肌が見えないように気をつける。

3. 教室の冷房が寒いと感じるときは、冬服以外にも体操服のジャージを

着用してもよい。